



だ い ど が わ

大戸川ダムだより

2026. 9 No.42



主な内容

- インターン生が事務所で就業体験
 - 大戸川漁協の鮎漁資料展 ～アユ釣りの魅力と歴史に触れる～
 - 地元の子供たちと環境調査 ～TANAKAMIこども環境クラブ～
- 【Coming Soon】 11月21日大戸川ダムフェス
<レポート> 北十間川の事例調査 ～防災と地域振興～
【お知らせ】 終日片側交互規制 ご協力のお願い ～栗東信楽線～
【コラム】 下水道の日



インターン生4名を受け入れました ～事務所で就業体験～

8月17日～21日の5日間、近畿地方整備局のインターンとして学生4名を受け入れました。

近畿地方整備局管内のダムに関する現場の視察や実際の業務・工事現場への立ち会い等を通じて国土交通省の仕事やダム事業について理解を深めていただきました。



工事現場での立会



パワーアシストスーツ体験



アクア琵琶で淀川の治水を学習



旧大鳥居で事業経過等を確認



調査横坑で地質調査状況を確認



天ヶ瀬ダムでダム管理状況を確認



足羽川ダムでダム本体のコンクリート打設を確認



地域振興・広報の進め方について提案・発表

インターン生の感想

- ・ 技術以外にも地域の人との会話や、ゼネコン、コンサルとの連携が大切だと学んだ。
- ・ 地域とのつながりを大切にしながら事業を進めていることが印象に残りました。温かく迎えていただき、多くのことを学べた5日間でした。
- ・ ダムの建設を中心に、地域振興や環境保全など、さまざまな業務を行っていることを知り、ダム事業に対する理解を深めることができました。
- ・ 地域と誠実に向き合いながら、責任感と情熱をもって働く職員の皆様の姿勢を拝見し、国の安全や基盤を支える「国の仕事」の魅力を感じました。



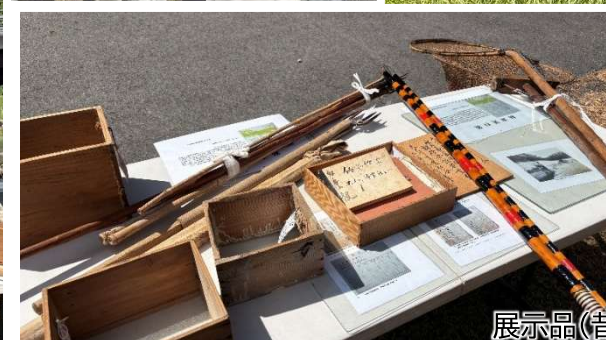
5日間ありがとうございました！



近畿地方整備局庁舎にて

大戸川漁協の「鮎漁資料展」 ～ アユ釣りの魅力と歴史に触れる ～

8月10日から16日まで大戸川漁業協同組合の事務所前にて「鮎漁資料展」が開催されていました。昭和の初めに使用されていたタモ、丸桶、ハジキ他、当時の絵葉書が展示されており、また鮎の友釣りについて説明をしていただきました。このような展示会を通じて、大戸川と鮎釣りへの関心が深まり、釣り人の増加と地域の活性化に繋がればと思います。



展示品(昔の釣り具)

地元の子供たちと環境調査を実施しました



8月25日(火)に、TANAKAMIこども環境クラブの方5名と環境調査を実施しました。

測定器などを用いた水質測定、浮子による流速測定、石・砂などを用いて浄化装置を作成し、水質浄化に関する実験を行いました。子供たちは特に水質浄化装置に興味を持ち、より透明な水にするため試行錯誤を重ねている姿が印象的でした。



濁度測定



pH測定



水質浄化実験



透視度の測定

川の水を採水し、測定器を用いて水質測定を実施



小石・砂などを用いて、簡易的な浄化装置を作成し、水質浄化の実験

【Coming Soon】 11月21日(土)開催！ 大戸川ダムフェス

11/21に旧大鳥居集落跡地で開催される「大戸川ダムフェス」の準備を進めています。
今年も田上米(表紙写真)等の特産品販売が予定されています。
詳細は続報をお待ちください♪



きたじっけんがわ

<レポート> 北十間川の水辺活用事例を調査してきました ～防災と地域振興～

東京都墨田区を流れる北十間川の水辺空間の活用事例を調査してきました。北十間川は、東京スカイツリーと浅草をつなぐ約2.7kmの川で、観光と地域を結ぶ水辺空間として再生され、官民連携により、水辺・鉄道高架下・道路・公園が隣接する立地を活かした一体的空間づくりが行われています。

北十間川沿いの一部の建物では、災害時に移動可能なコンテナが活用されていました。大戸川ダムにおいても、大鳥居地区の地域振興策の検討の中で過年度に同様のアイデアが出ており、災害時に災害対応拠点としても利用できる移動可能なコンテナを用いた整備の可能性を改めて感じました。



水辺空間の整備状況

北十間川

<PR>

大戸川ダムスペシャルツアー 甲賀コース「ダム尽くしツアー」

開催日 10月10日(土)

ツアー概要 今しか見られない建設中のダム見学と、甲賀市にあるダムを巡るダム尽くしのツアーです。

おすすめポイント！ ◆大戸川ダムの横坑トンネル見学ができる！

◇青土ダムの点検用トンネルの見学ができる！ ◆お昼はダムカレー！

お問合せ 一般社団法人甲賀市観光まちづくり協会

電話 : 0748-60-2690 (平日8:30~17:15)

ツアー代金等詳細は
HPをCHECK



お知らせ 道路工事に伴う【終日】片側交互通行規制ご協力のお願い

- 付替県道栗東信楽線北部法面对策他工事では、大津市上田上大鳥居地先の県道12号・栗東信楽線を「終日」片側交互通行規制にて、工事を実施しますのでお知らせします。
- 工事期間中は、安全第一を心掛け周辺環境に配慮し作業に努めますので、近隣及びご通行のみなさまの御理解と御協力をお願いします。

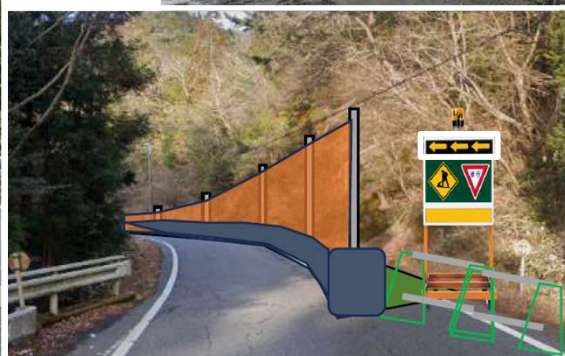
- 規制方法:【終日】片側交互通行規制
- 規制期間:令和8年10月1日～12月20日(予定)

位置図

拡大図



規制のイメージ



工事箇所のイメージ

工事施工業者 : ライト工業株式会社



ライト工業株式会社

西日本支社

現場代理人・監理技術者

TEL

06-6385-3441

藤原



工事の概要等は、
次の **工事④** もご覧ください



各工事などの進捗状況報告

工 事

工事①:大戸川ダム付替県道栗東信楽線法面对策他工事



8月から落石防護柵を設置するための足場を架設し、現在柵の支柱を設置しています。今後は法面掘削などを行っていきます。



ライト工業株式会社
監理技術者
影山 禎郎 さん

新工事紹介

工事④:R7大戸川ダム付替県道栗東信楽線北部法面对策他工事



新たに工事④を担当することになったライト工業(株)の藤原です。工事期間中は片側交通規制を実施し、安全第一で施工しますのでご理解ご協力のほどよろしくお願いします。

ライト工業株式会社 監理技術者 藤原 脩人 さん

「👉 前の「お知らせ」もご覧ください」

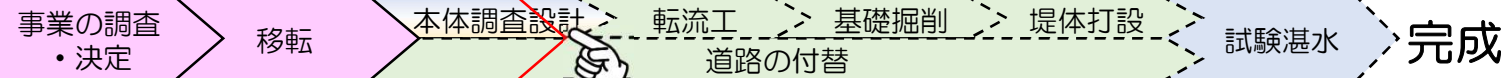


番号	件名	期間	請負業者	概要
工事①	大戸川ダム付替県道栗東信楽線法面对策他工事	R7.10.27~R8.10.15	ライト工業（株）	付替県道栗東信楽線の斜面整備他
工事②	R7大戸川ダム右岸天端工事用道路設置他工事	R8.4.1~R8.11.30	(株)内田組	ダム右岸天端への工事用道路設置他
工事③	R7大戸川ダム右岸天端工事用道路補強土壁設置他工事	R8.3.12~R9.6.30	(株)桑原組	ダム右岸天端への工事用道路補強土壁設置他
工事④	R8大戸川ダム付替県道栗東信楽線北部法面对策他工事	R8.7.8~R9.2.19	ライト工業（株）	付替県道栗東信楽線の斜面整備他

調 査

番号	件名	期間	請負業者	概要
調査①	R8大戸川ダム付替県道栗東信楽線上田上大鳥居地区他測量業務	R8.7.9~R9.1.25	(株)日建技術コンサルタント	付替県道栗東信楽線南側区間等の設計に必要な測量
調査②	R8大戸川ダム付替県道栗東信楽線南部トンネル地質調査業務	R8.7.15~R8.11.30	(株)建設技術研究所	付替県道栗東信楽線南側区間の設計に必要な地質調査

大戸川ダムの進捗状況（令和8年8月末時点）

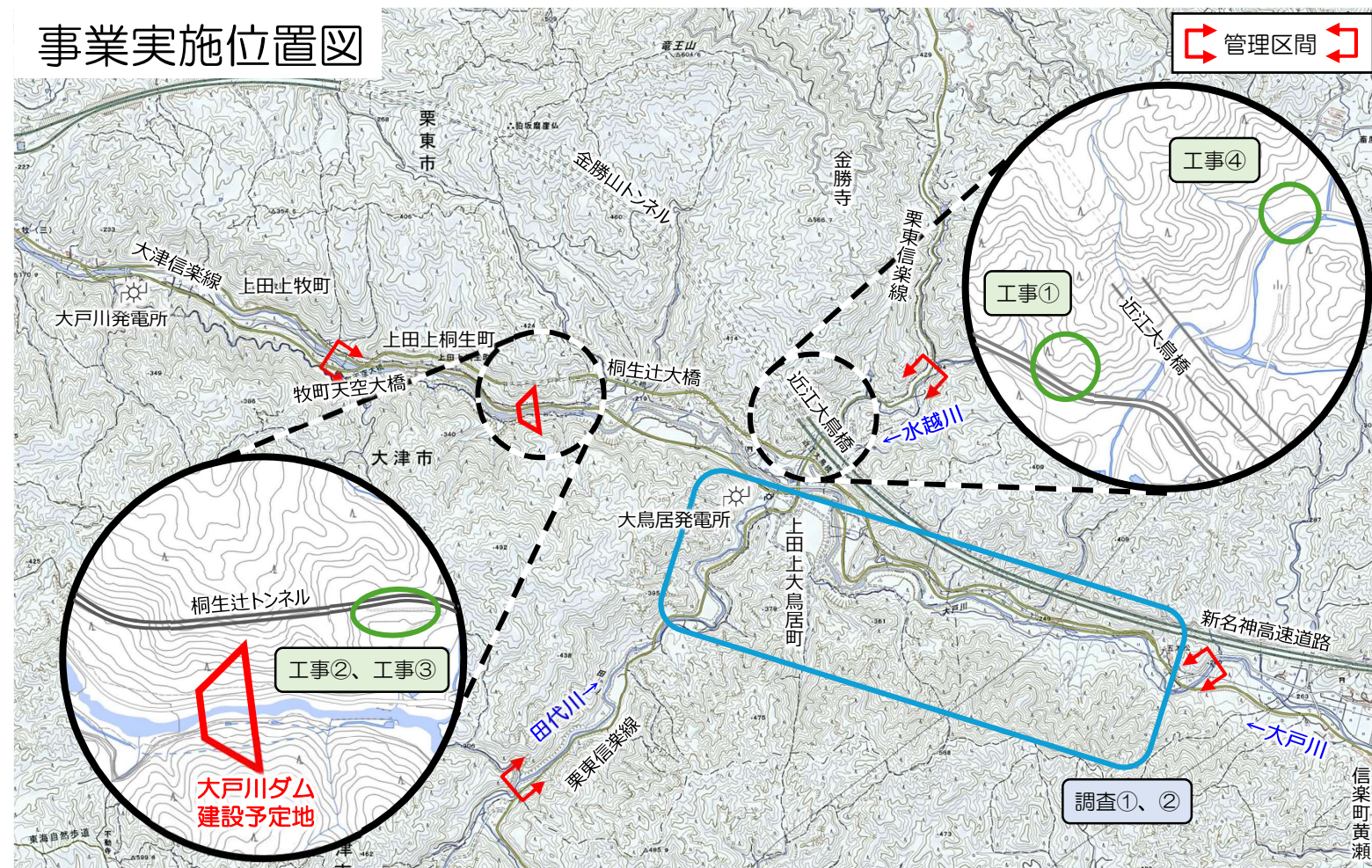


設計・検討

番号	件名	期間	請負業者	概要
設計①	大戸川ダム本体修正設計業務	R7.1.10~R8.9.30	(株)ニュー・エック	ダム本体の詳細設計他
設計②	大戸川ダム放流設備水理検討業務	R7.4.1~R8.9.30	国立研究開発法人土木研究所	ダムの洪水吐や放流能力に関する検討
設計③	大戸川ダム耐震性能照査業務【完了】	R7.10.25~R8.8.31	(株)ニュー・エック	ダム本体の耐震性能の照査
設計④	R7大戸川ダム地質調査解析業務	R7.12.19~R8.9.30	(株)ニュー・エック・大日本ダイソナルタ(株)JV	ダム建設事業区域内の地質調査と解析
設計⑤	R7大戸川ダム環境調査検討業務	R8.3.12~R8.10.30	日本工営(株)・(一財)水源環境センターJV	環境調査他
設計⑥	R8大戸川ダム管理設備計画検討他業務	R8.4.14~R8.12.28	(株)建設技術研究所	管理設備計画の検討・水源地域ビジョン（案）の作成他
設計⑦	R8大戸川ダム本体詳細設計他業務	R8.6.27~R9.3.25	(株)ニュー・エック・(一財)ダム技術センターJV	ダム本体の詳細設計他
設計⑧	R8大戸川ダム上田上桐生町地区トンネル詳細設計他業務	R8.5.20~R9.3.19	(株)オリエタルコンサルツ	右岸天端工事用道路におけるトンネル及び終点付近道路等の設計等
設計⑨	R8大戸川ダム転流工他施工計画及び施工設備設計業務	R8.6.27~R9.3.25	(株)ニュー・エック	転流工の施工計画及び施工設備詳細設計他
設計⑩	R8大戸川ダム施工計画検討業務	R8.7.11~R9.3.27	(株)建設技術研究所	全体工程の立案と課題の整理
設計⑪	R8大戸川ダム付替県道栗東信楽線北側区間修正設計他業務	R8.7.25~R9.2.26	(株)イト日本技術開発	付替県道栗東信楽線北側区間に係る修正設計等
設計⑫	R8大戸川ダム環境調査業務	(契約手続き中)		環境保全措置等の検討・実施

- ✓ ダム本体の耐震性能の照査を行う設計③が完了しました。
- ✓ 環境保全措置等の検討・実施およびモニタリング調査を行う設計⑫の契約手続きを開始しました。

事業実施位置図



※ 主なものを掲載していますが、このほかにも、維持作業、水理水文調査、事務補助等を実施しています。

【コラム】9月10日は「下水道の日」です

- ✓ 9月10日の「下水道の日」は、1961年に下水道の全国的な普及を目的とした「全国下水道促進デー」として始まり、その後2001年に現在の名称に変更されました。
- ✓ 下水道には、大雨の際に雨水を速やか排除し、浸水被害を軽減する重要な役割があり、大雨から街を守ってくれています。
- ✓ 近年、下水道管からの漏水に起因する道路の陥没事故が増えており、老朽化対策が急務です。
- ✓ 普段目に見えない施設ですが、私たちの暮らしは、こうした「見えないところで働くインフラ」によって支えられています。



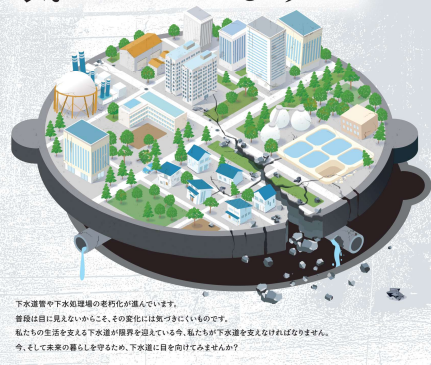
- ✓ 下水道の日に合わせて、「下水道いろいろコンクール」が開催されています。(主催:日本下水道協会)
- ✓ 「絵画・ポスター」、「作文」など小中学生を対象とした部門のほか、一般の方でも応募可能な「標語」部門もあります。
- ✓ 詳細はHPをチェックしてください。(9月30日〆切)



令和8年度下水道推進標語 (令和7年度国土交通大臣賞)

みやくみやくと ミライへめぐる 下水道

静かに進む
下水道の限界に
気づいていますか



下水道管や下水道環境の老朽化が進んでいます。
数値は目に見えないからこそ、その変化には気づきにくいものです。
私たちの生活を支える下水道が限界を迎えている今、私たちが下水道を変えなければなりません。
今、そして未来の暮らしを守るため、下水道に目を向けてみませんか？

※「2」標語の下水道を考える会、協議会

9月10日は下水道の日



編集後記

爽りの秋を迎えています。撮影した日は汗の滴る気温でした。無事に収穫出来てなによりです。

さて、「特異日」とは、気象予報などでも使われる用語ですが、晴れや雨が暦上高い割合の日を言うそうです。

9月25～27日は、台風の「特異日」だそうで、気象庁の統計開始(1951年)以降に上陸した台風の数が多いのだとか。。。(科学的な根拠があるわけでは無いようです。)

今年は、台風が多い年とも言われていますが、防災への備えの観点からは「特異日」の意識も大切なかもしれません。(G)

<PR>



2027年国際園芸博覧会
2027.3.19-9.26 横浜・上瀬谷

公式マスコットキャラクター トウンクトウンク



webサイト X (エックス)

大戸川ダム

検索

大戸川ダムだより

第42号 2026年9月発行



国土交通省 近畿地方整備局
大戸川ダム工事事務所

〒520-2144 滋賀県大津市大萱1-19-32
TEL.077-545-5675 FAX.077-543-5340